

令和6年度 62回生 授業概要(シラバス)

科目名	共通基本技術 〔看護技術とは〕	分野/教育内容	専門分野/基礎看護学
開講年次・時期	1年前期 2024年4月12日	単位数/時間	1単位/30時間  <div> *看護技術とは：2時間  *コミュニケーション：14時間  *感染看護：10時間  *事故防止：4時間 </div>
担当講師名	石崎 美由紀	所属・役職	専任教員
		資格・免許	看護師
授業の概要	看護実践に必要な基礎看護技術の意義と心構えを学ぶ		
到達目標	今後学習する基礎看護技術の概要がわかり、それらを学習する意義、学習するための心構えを知る		
事前学習内容	特になし		
成績評価の方法	本単元に関する試験等は実施しないため評価しない		
使用教科書	1. 系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術Ⅰ 第19版第2刷 医学書院 2. 系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術Ⅱ 第18版第4刷 医学書院		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第1回	看護技術とは何か 看護技術を適切に実践するための要素  (テキスト：基礎看護技術Ⅰ p2～15)		講義
履修上の留意点	上記テキストの範囲を必ず読む		

令和6年度 62回生 授業概要(シラバス)

科目名	共通基本技術 〔コミュニケーション〕	分野/教育内容	専門分野/基礎看護学
開講年次・時期	1 年前期 2024 年 4 月 15 日	単位数/時間	1 単位/30 時間 <div> * 看護技術とは：2 時間  * <u>コミュニケーション</u>：14 時間  * 感染看護：10 時間  * 事故防止：4 時間 </div>
担当講師名	石崎 美由紀	所属・役職	専任教員
		資格・免許	看護師
授業の概要	コミュニケーションの基本を学び、看護実践の場におけるコミュニケーションの方法を学ぶ		
到達目標	1. コミュニケーション能力を身につけるために、自分自身の思いを言語や行動で表現することの意義を理解する 2. 患者と看護師間の意思の疎通と信頼関係を成立させるためのコミュニケーション技術がわかる 3. 演習をとおして、自分自身のコミュニケーションに関する課題を認識する		
事前学習内容	特になし		
成績評価の方法	本科目は3単元の合計点（100点満点）が科目の成績となる 〔 <u>コミュニケーション</u> ：50点／感染看護：40点／事故防止：10点〕 ※本科目の3単元の合計点が60点未満の場合は、3単元全てが再試験となる		
使用教科書	系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術 I 第19版第2刷 医学書院		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第1回	コミュニケーションの意義と目的 (p18～22) (1) コミュニケーションの意味・特徴 (2) 看護・医療におけるコミュニケーションの特徴・重要性		講義
第2回	コミュニケーション演習 (1) 挨拶 (2) 状況に応じたコミュニケーション (3) 感情に対応するコミュニケーション		演習
第3回	コミュニケーションの構成要素と成立過程 (p23～28) (1) 5つの構成要素：刺激、送り手、メッセージ、伝達経路、受け手 (2) ミスコミュニケーション		講義
第4回	関係構築のためのコミュニケーションの基本 (p29～41) (1) 接近的コミュニケーションの原理 (2) 基本的態度：寄り添う態度、わかろうとする態度 ほか		講義/演習
第5回	効果的なコミュニケーションの実際（1） (p42～48) 傾聴の技術：共感的理解、非言語的メッセージ、聴き方		講義/演習
第6回	効果的なコミュニケーションの実際（2） (p48～56) (1) 情報収集の技術：オープンクエスチョン、クロズドクエスチョン、説明技術 (2) アサーティブ行動		講義/演習
第7回	コミュニケーション障害がある人への対応 (p56～62) （失語症・構音障害のある人、認知症、意識障害のある人）		講義/講義
履修上の留意点	1. 演習でグループワークを指示された場合は、相手の考えを尊重しながら建設的な意見を出すよう努める。 2. 普段の生活から人に関心をもち、相手のことを知る・わかる、自分のことを知って・わかってもらおうとする気持ちをもつことを意識する		

令和6年度 62回生 授業概要(シラバス)

科目名	共通基本技術 〔感染看護〕	分野/教育内容	専門分野/基礎看護学
開講年次・時期	1 年次前期 2024 年 5 月 1 4 日	単位数/時間	1 単位/30 時間 <div><div>*看護技術とは：2 時間</div><div>*コミュニケーション：14 時間</div><div>*<u>感染看護</u>：10 時間</div><div>*事故防止：4 時間</div></div>
担当講師名	吉川 百合江	所属・役職	宮古県立宮古病院
		資格・免許	感染管理認定看護師
授業の概要	感染症の基礎知識、標準予防策を含む感染防止策の基本的な考え方と技術を学ぶ		
到達目標	1. 感染症の基礎知識を理解できる 2. 感染防止策を理解し実践できる		
事前学習内容	授業内容に関連した教科書の内容を読む		
成績評価の方法	本科目は 3 単元の合計点（100 点満点）が科目の成績となる 〔コミュニケーション：50 点／ <u>感染看護</u> ：40 点／事故防止：10 点〕 ※本科目の 3 単元の合計点が 60 点未満の場合は、3 単元全てが再試験となる		
使用テキスト	1. 系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術 I 医学書院, 第 19 版第 2 刷 2024 2. 看護技術プラクティス, 学研メディカル秀潤社, 第 4 版第 2 刷 2021		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第 1 回	感染とその予防の基礎知識、標準予防策		講義
第 2 回	感染経路別予防策、洗浄・消毒・滅菌、無菌操作		
第 3 回	感染性廃棄物の取り扱い、針刺し防止策 医療施設における感染対策		
第 4 回	手指衛生、個人防護用具の着脱		演習
第 5 回	滅菌物の取り扱い		
履修上の留意点	1. 教科書の本授業に関連する内容に必ず目をとおしてから授業を受ける 2. 分からないことはそのままにせず、疑問を解決できるように行動する		

令和6年度 62回生 授業概要(シラバス)

科目名	共通基本技術 〔事故防止〕	分野/教育内容	専門分野/基礎看護学
開講年次・時期	1 年前期 2024 年 5 月 8 日	単位数/時間	1 単位/30 時間  <div>           ＊看護技術とは：2 時間            ＊コミュニケーション：14 時間            ＊感染看護：10 時間            ＊<u>事故防止：4 時間</u> </div>
担当講師名	石崎 美由紀	所属・役職	専任教員
		資格・免許	看護師
授業の概要	医療事故、事故防止への取り組みの概要を理解し、事故防止策と安全管理を学ぶ		
到達目標	1. 医療事故の発生要因を理解し、事故防止策の基本を知る 2. 看護師が当事者となる事故にはどのようなものが多いか、看護業務の特性と併せて知る 3. 事故防止のために講じるべき対策を知る		
事前学習内容	特になし		
成績評価の方法	本科目は3単元の合計点（100点満点）が科目の成績となる 〔コミュニケーション：50点／感染看護：40点／ <u>事故防止：10点</u> 〕 ※本科目の3単元の合計点が60点未満の場合は、3単元全てが再試験となる		
使用教科書	1. 系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術Ⅰ 第19版第2刷 医学書院 2. 医療安全ワークブック 第5版第1刷 医学書院 3. 学生のためのヒヤリ・ハットに学ぶ看護技術 第1版第15刷 医学書院		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第1回	1 安全確保の基礎知識 2 医療事故防止策 ①誤薬防止 ②チューブ類の事故防止	テキスト第3章 (p104～113)	講義
第2回	医療事故防止策 ③患者誤認防止 ④転倒・転落防止 ⑤薬剤放射線曝露防止	テキスト第3章 (p114～122)	講義
履修上の留意点	将来医療従事者となることを意識し、自身に直接関わることとして捉えて授業に臨んでほしい		